



## 地元選出議員との懇談会

### 区長連絡協議会及び活性化連絡協議会が共催



▲出席した久美浜町選出の各議員

12月15日、久美浜市民局で、地元選出議員との懇談会が行われました。

これは、平成29年度から久美浜町区長連絡協議会と久美浜町活性化連絡協議会が共催しているものです。

はじめに、森本区長連絡協議会長が、9月に市長懇談会で提言した「住みやすく・住み続けられる地域であるために」について説明しました。

防災分野や農業分野を中心に意見交換が進みましたが、全体を通して、

「久美浜らしさを出す仕組みや工夫が必要」、「実現するには、意識を高め、地域の課題や地域が持つ魅力やを、住んでいる方に掘り起こしてもいい、同じ方向を向いて取り組んでいくことが大切」といった意見がありました。

議員からは、提言書の内容に共感し、「皆さんと協力して、一緒に取り組んでいきたい」との発言があり、今後の久美浜町の地域づくりについて、共有をはかるよい機会となりました。



▲森本会長

▲和田会長

## 6町連携「青パト<sup>たすき</sup>櫛ルー」 網野町から久美浜町へ



▲警察職員から話を聞く久美浜保育所の園児たち

11月26日、久美浜市民局駐車場で、「6町連携青パト櫛ルー」の一環として、網野町から久美浜町への「櫛受け渡し式」が行われました。

青色防犯パトロール車（青パト）は、ボランティアの方々を中心となつて、子どもへの見守り活動をはじめ、犯罪防止や交通事故防止を目的に、自主防犯パトロール活動をしていただいているものです。町内では、市の公用車のほ

か、「神野地域見守りたい」の5台と、社会福祉法人北丹後福祉会の12台が登録されています。

当日は、まず京丹後警察署の方から、青パトについての説明ととも

に、青パトで見守つていただいている団体（青パト隊）への感謝の言葉があつたほか、受け渡し式の見学に来ていた久美浜保育所りす組・うさぎ組の子どもたちに対して、交通ルールについての説明がありました。

網野の青パト隊から久美浜の青パト隊へと「安全安心のまち 京丹後」と書かれた丹後ちりめん素材の櫛が引き継がれ、集結した警察車両や青パト車両の前で、青パト隊、警察職員及び子どもたちの記念撮影が行われました。

引き継がれた櫛は、12月1日に行われた、「年末の交通事故防止府民運動」スタート式を兼ねた「レッド・ブルー作戦」の出發式で、市長に渡されました。

### 【「地区だより」から】

久美浜一区自治会では、この秋、「水害等避難行動タイムライン作成ワークショップ」で、災害時の地区での役割分担等を検討されました。



久美浜町活性化連絡協議会のホームページで、町内各地区の「地区だより」を掲載しています。



# 文化財保護の取り組み紹介

～来年は、湯舟坂2号墳発掘調査40年～



▲湯舟坂2号墳（現在のようす）



▲久美浜一区の学習会（写真提供：久美浜一区自治会）

久美浜町須田の文化財保護課で「湯舟坂（ゆぶねは、この40年の間、ぎか）2号墳」は、この40年の間に、湯舟坂2号墳と地域の様々な文化財に活動や関わりを指定されている金銅装環頭大刀など調査したいと考えた。貴重な副葬品が出ています。土した古墳として、市では現在、情報収集のため、湯舟坂2号墳に代表する遺跡の一つで、舟坂2号墳に関連したグッズや写真を探しています。来々（令和3年）お持ちの方は、文は、湯舟坂2号墳の発掘調査が行われてから40年のご連絡ください。また、今年度、京節目を迎えます。

都府立大学、須田区及び丹後郷土資料館と共同で出土品や石室の再調査を実施しました。1月23日（土曜日）、13時から17時まで、久美浜庁舎で調査成果報告会を開催します。ぜひご参加ください（事前申込不要・先着50人）。また、久美浜一区においても、豪華な副葬品が出土した。12月15日に、稲葉本家の吟松舎（ぎんしようしや）で、学習会「久美浜一区（及び稲葉家）の歴史を知ろう！」が行われました。当日は、稲葉家の家系図や稲葉家の平面図などを題材として、江戸時代を中心とした一区の歴史の説明とともに、文献調査の大切さについて、説明がありました。



▲金銅装環頭大刀（国重要文化財）

### \*\*\*【街角スナップ】\*\*\*



12月15日から17日にかけて、久美浜町でも、この冬最初の積雪がありました。除雪が終わった後の道路に、かわいいキャラクターが作られていました。久美浜市民局では、町内の素敵な風景を探しています。ぜひ、メールで教えてください。kumihama-shimin@city.kyotango.lg.jp

### \*\*\* 久美浜まるごと実践会議からのお知らせ \*\*\*

久美浜まるごと実践会議では、本年度、「久美浜かき」や「ムール貝（クロクチ）」の利用促進を図る、「久美浜ベイサイドバル」事業を計画しています。

「久美浜かき」は、冬の風物詩だと思われていますが、実際には、5月末ごろまで食べることができます。また、「ムール貝（クロクチ）」は、活用が進んでいませんが、世界で最も食べられている二枚貝であり、フランス料理やスペイン料理などで使われています。ご家庭でも一度、「久美浜かき」や「ムール貝（クロクチ）」を味わってみませんか？

久美浜まるごと実践会議では、漁業者と飲食業者との交流会や、フリーペーパーでの広報等に取り組む予定としております。詳しくは、事務局（久美浜市民局：69-0716）まで、お気軽にお問い合わせください。